

令和 7 年度第 3 回匝瑳警察署協議会

1 開催日

令和 7 年 1 2 月 1 1 日（木曜日）

2 開催場所

匝瑳警察署

3 出席者

・協議会委員 7 人 ・警察署 11 人

4 業務報告

（1）令和 7 年 1 0 月末現在の管内治安情勢等について

（2）「頼れる、誇れる、思いやりのある千葉県警察」の確立に向けた取組について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【意見】 そうさ記念公園で集まっている若者がいます。

バイクで来ているようでタバコを吸っている姿も見られます。

また、ゴミのポイ捨ても多くなっているのも気になります。

【回答】 深夜帯の未成年の徘徊、喫煙行為に対しては少年補導等、取締り強化しているところです。

今後もパトカー等による警ら活動を通じて警戒を強化して参ります。

地域住民の皆さまも、少年い集の目撃や騒音等がありましたら、当署へ情報提供をお願いします。

（2）【要望】 年末年始をむかえての防犯活動について教えていただきたい。

【回答】 年末年始は、外出や旅行の機会が増えることで、空き巣や車上ねらい等の被害に遭うリスクが高まるため、より一層の警戒を強化しなければなりません。県警では、令和 7 年 1 2 月 1 0 日（水）から令和 8 年 1 月 4 日（日）までの間を「年末年始特別警戒取締り」の実施期間と定め、各種防犯活動を推進することとしています。当署は、1 2 月 1 2 日（金）市民ふれあいセンターにおいて、署全体を挙げ、地域住民のみなさまで構成される防犯協会等の関係団体と連携し、「年末年始特別警戒取締り出動式」を実施するなど、広報啓発活動を協力で推進して地域全体の防犯意識の向上を図って参ります。

（3）【要望】 毎年通学路点検にご協力をいただきありがとうございます。

匝瑳市内において、道路標識（規制標識、指示標識）が薄くなっていたり

色が変わっているような古い箇所があります。今でも点検していただいていると思いますが、これからも継続していただきたいと思います。

【回答】 近年の車両所有台数や交通量の増加は鈍化しており、近い将来、本県においても人口減少が予想され、交通安全施設等整備事業に係る必要な予算の確保に努めているところ、地方財政も一層厳しさを増していくものと懸念されています。

しかし、交通安全施設設備の重要性は今後も変わることはありませんので、引き続き、交通の安全と円滑を図るための交通規制を実施していきたいと考えております。

(4) 【要望】 交通マナーの低下が気になります。

黄色の点滅があるのに強引に入ろうとする車が見られます。

また、横断歩道で待っている歩行者に一時停止する車もありますが待つ歩行者を横目にして走行する車が多く見えます。

「菱形マークの横断歩道での一時停止」を知らない人が多い様で告知の必要性を感じます。いかがでしょうか。

【回答】 交差点ですでに右折している自動車等は、そのまま進行することができますが、青色の灯火で進行してくる車両等の進行は妨げてはならないとされています。悲惨な交通事故をなくすため、日頃から安全運転に努めていただくよう、各種活動を推進していきます。

「菱形マークの横断歩道での一時停止」についてですが、県警では、「ゼブラ・ストップで事故ストップ」という取組を実施しています。

これは、横断歩道等における歩行者等の保護を強化する目的に実施するもので、横断歩道の和製語であるゼブラゾーンの「ゼブラ」にかけて、「前方」・「ブレーキ」・「ライト」をドライバーに強く意識させ、横断歩道手前での確実な「ストップ（一時停止）」を徹底させることにより、交通事故を「ストップ」させることを目的としています。

引き続き、「ゼブラ・ストップで事故ストップ」の広報啓発活動を実施するとともに、運転者は「歩行者の安全を守る。」という意識付けを推進していきます。

(5) 【要望】 少子高齢化に伴い人口減少が急速に進んでいます。

施設や組織の統廃合が進む中、懸念されるのは駐在所についてもそのような検討がなされているのでしょうか伺います。

【回答】 警察署の限られた人員を最大限に有効活用し、24時間体制で管内全域の

治安維持に向けた警察力を確保することを目的に、令和８年３月３１日をもって、飯高・今泉・共興の３駐在所を隣接する駐在所に統合する予定となっています

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

なし